

第2回「隈研吾 & 東川町」KAGU デザインコンペ募集の概要

(現在募集中)

◆はじめに

北海道東川町では、家具産地の小さな町だからこそできる取り組みが長く行われてきました。それは、町に生まれた子供たちを見守り、その居場所をつくる「君の椅子」から始まります。小学校では木製の学童家具に囲まれて学び、中学校では3年間手入れして使い込んだ自分の木製椅子を卒業記念として持ち帰るというものです。これらの連続した家具産地ならではの取り組みは、いよいよ次の時代を担う若者を育成する段階に入ります。

今、私たちは新型コロナウイルスの渦中であって、過密な大都市の課題が明らかになると共に、新しいライフスタイルへの模索が始まっています。それぞれの地域が本来持つ可能性や価値が、新しいライフスタイルを築く上でのヒントになろうとしています。そのような中で、建築を通して地域の魅力を早くから唱え、地域資源の利用拡大や、次世代を担う若者たちへの教育への強い関心など、建築の世界から地域デザインを考えようとする建築家 隈研吾氏と、豊かで美しい環境に恵まれ、家具づくりの盛んな適疎な町、東川町が共に組んで、新しい暮らしを考えていきます。

◆募集内容テーマ

自由なテーブル

◆参加資格

国内外を問わず、学生で30歳以下の方

◆各賞

隈研吾賞（最優秀賞）：1点50万円 / 優秀賞：3点10万円 / 佳作：6点

◆応募方法

公式HPよりご応募ください（事前登録が必要となります）

公式HP <https://www.kagu-higashikawa.jp/>

◆審査委員

審査委員長

隈研吾氏（建築家、東京大学特別教授・名誉教授）

審査員

太刀川英輔氏（デザインストラテジスト、進化思想家、NOSIGNER代表）

野老朝雄氏（美術家）

中村拓志氏（建築家、NAP 建築設計事務所）
原田真宏氏（建築家、芝浦工業大学教授）
日比野克彦氏（アーティスト、東京芸術大学教授）
藤原徹平氏（建築家、横浜国立大学准教授）
織田憲嗣氏（椅子研究家、東川町デザインアドバイザー）

◆スケジュール(予定)

2021年10月1日：募集開始
2022年2月28日：事前登録締切
2022年3月25日～31日：作品提出期間
2022年5月中旬：入選作品決定
2022年6月26日：入選作品による公開プレゼンテーション・表彰式（北海道東川町で実施）
※公開プレゼンテーションは、入選者を東川町にお招きしての実施を予定しています。
※日程及び開催方式は、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により変更となる場合があります。

◆実施主体

「隈研吾&東川町」KAGU デザインコンペ実行委員会
(東川町商工会、一般社団法人ひがしかわ観光協会、東川町農業協同組合、東川町建設業協会、東川町森林組合、株式会社東川振興公社、旭川家具工業協同組合、東川町議会、東川町教育委員会、東川町)

◆隈研吾審査委員長からのメッセージ

コロナになって、生活のスタイルが大きく変わりました。リモートでの仕事も普通になり、密を避けた屋外で食事をすることも増えました。テーブルとデスクという区別も今や意味がないかもしれません。東川町からもそんな新しい生活が始まりつつあります。そのような新しい暮らしに対応する自由なテーブルを提案して下さい。

「隈研吾&東川町」KAGU デザインコンペ審査委員長 隈 研吾